

青少年育成だより

発行 塩尻市青少年育成センター

電話 52-0894



8月の活動日誌から ～各地区の活動紹介～



8月7日(金) 高出

今日は、夕方に公園とゲームセンターの巡回を行った。最初に立ち寄った大門北公園では、子どもたちの姿はなかったが、公園内を歩いてみるとベンチの周りにたばこの吸い殻が散乱していたので片付けた。その後、近くの公園も数ヶ所回ってみたが、子どもたちの姿はなかった。次に、中央スポーツ公園へ移動。トイレ等も含め公園全体を歩いて回った。桔梗小のグラウンドでは鬼ごっこをする子どもたちと保護者の姿も見られた。最後に高出パークを回り、アピナへ移動。お店の方に入店許可を取り、最近の様子などをうかがったが、青少年に関しては特に問題ないとのことだった。ちょうど入店時に18時になったので、16歳未満は保護者同伴でないと入店できないと放送がかかっていた。店内にも若者の姿が普段より多く、何組かに声をかけ年齢確認などをしたが、16歳以上だったり保護者同伴だったりして該当する若者はいなかった。

8月21日(金) 片丘

広丘ショッピングセンターギャザとアピナの巡回。18時に集合し最初にギャザへ向かう。1階の通用口で入館者全員受付をする。ギャザの店内にも私服でパトロールをしている方がいらっしゃるということで、最近の様子を伺うと、フードコートでの喫煙や飲酒をするグループがいたため、警察を呼んだことがあったそう。この日も、夏休み終盤の週末ということもあってか、普段よりは子どもたちの姿も多く感じた。各店舗に入店許可を取った上で、店内の巡回を行った。また、併せて青少年健全育成協力店のお願いのチラシも配布した。夕方の忙しい時間にもかかわらず、どの店舗も協力的でスムーズに巡回が行えた。子どもだけでのグループには声かけを行うなどしながら、屋上駐車場やトイレなどの館内施設も回った。その後、ゲームセ

ンターアピナへ移動する。駐輪場に止まっている自転車は少なく、子どもたちの姿は少なかった。一人でゲームをしていた低学年くらいの男の子に声をかけてみたが、保護者が一緒とのことだった。

8月25日(火) 広丘【広丘小通学路見守り】

二学期初日の広丘小学校下校時通学路見守り実施。初日だったこともあり、父兄による送り迎えが多かった。広丘小裏側の通学路では、130名程帰宅したが、道路中央くらいまで広がってしまう状況もあり、育成メンバーから道路の端に寄るよう指示を出した。右側通行を徹底した方がよい。一部の児童が、「暑いので気をつけてください。」と声をかけてくれた。

8月25日(火) 広丘【広陵中通学路見守り】

広陵中学校の下校の安全見守りと指導を行った。

見守り箇所: 正門前/下校口/校舎北 JR 踏切先
校舎北300m先三叉路

- ・「さようなら」の返答をほとんどの生徒がしてくれ、「頑張ってください」と言われてうれしかった
- ・下校口から道路に飛び出してくる生徒を散見した
- ・校舎西路を北進する時に並列歩きし、対抗する車両が来ても避けない集団を散見した
- ・校舎北300m先の市道を通過する一般車両は横断歩道で皆一時停止してくれた
- ・校舎北側 JR 踏切先の信号交差点から三方向には歩道がなく不安全を感じる

8月26日(水) 大門

西小学校の下校時通学路の見守りを行った。5時間授業の一斉下校で14時半過ぎから下校が始まった。一番暑い時間であったが、疲れた様子もなく元気に帰っていく子が多かった。一年生が何人か縁石の上を歩いていたので、危ないから降りて内側を歩くよう伝えた。見守り後は、地区内の公園3カ所の巡回を行った。ききょう公園には7、8人の子どもたちが虫取り網などを持って集まっていた。公園の東屋

には最近落書きがされたとのことで、情報提供を募る張り紙がされていた。大門北公園にも大勢子どもたちが遊びに来ていたが、南側の広場は草がだいぶ伸びていて、子どもたちも普段はここでは遊ばないと話していた。

8月31日(月) 吉田

吉田小学校と丘中学校の下校時の通学路の見守りを時間を分けて実施した。吉田小学校では、学年ごと先生方に引率されながらの下校だった。厳しい暑さの中、踏切前では電車の通過を待つ間、「抜かしたらダメだよ。」と後ろの児童に声をかける姿もあり、踏切が上がると速やかに通過していった。丘中学校の下校では、善立寺の東側十字路と善立寺向かい側の二叉路で見守りを行ったが、二叉路の所から歩道が狭くなる中、自転車で通過する生徒も多く、並走したり前の自転車を追い越したりして車と接触しそうになる場面もあり、車の方が避けて通過をしてくれた。

8/3 夏休みネット安全教室を 開講しました



8/3(月)に高出公民館で、夏休み学習広場の時間を使って、「ネット安全教室」が行われました。今年度は、塩尻東公民館に続いて2回目の開催です。インターネットは、便利ですが使い方を間違えると大きなトラブルにつながるので、パスワードや個人情報扱う際は特に注意することなどを学びました。ネット安全教室の後は、グループに分かれて「防災ゲーム」を行いました。最初に、災害時に必要だと思われるアイテムをグループごとに相談して選び、その中から、災害時にトラブルがあった場合に、自分たちが選んだものの中でそのトラブルを解決できるアイテムは何かを考えて発表しました。熊本で大きな地震があったばかりということもあり、どのグループも真剣に話し合いながらアイテムを選んでいました。



8/21 松本山雅わくわくスポーツ広場 を開催しました



8/21(金)に塩尻市総合体育館ユメックスアリーナを会場に、市内在住の小学生と見守り隊のみなさんがスポーツを通して交流するイベント「松本山雅わくわくスポーツ広場」を開催しました。昨年は、11月に開催を予定していたものの、市内の小学校でインフルエンザの感染拡大がみられ中止だったため、今年度は時期を見直し、夏休み中に開催しました。当日は、小学生18名、見守り隊の方が5名のほか、松本山雅 FC から、クラブプロモーション担当の片山真人さんやオフィシャルマスコットのガンズくんが参加して、イベントを盛り上げてくれました。



最初にけんけん和脳トレの要素を組み合わせたものや、ボールを投げて落ちてくる間に2回まわってキャッチするなどの個人競技から始まり、チーム分けをしてチームで対戦する競技を行いました。「お宝集めゲーム」では、お互いに投げ合ったボールを最終的に多く集めた方が勝ちというもの、「クリーン大作戦」は、逆に最後に少なかった方が勝ちというものでした。それぞれ始める前にチームごとに作戦会議を行い、子どもたちからは「勝つためにこうした方がいいんじゃないか」、「相手チームはきつとこういう作戦でくる」といった意見が飛び交い、初めて顔を合わす人も多い中で、協力し合う姿が見られました。最後に、塩尻市出身の樋口大輝選手の応援グッズがもらえるじゃんけん大会を行い、子どもたちから大きな歓声が上がっていました。

塩尻市役所 交流文化部 社会教育スポーツ課
社会教育係

電話：0263-52-0894

FAX：0263-53-7604

窓口：塩尻総合文化センター1階 総合受付
担当：林、上條